

パッケージ番号：3 秋田県の防災上の危険箇所を解消する道路の整備



成果目標 防災上の危険箇所の対策を進め、災害の発生を未然に防ぐとともに安全な道路交通を確保する

アウトカム指標の算定方法→ Σ （算出時解消数）／ Σ H8防災点検要対策箇所（落石・崩壊等）

●整備目的

道路防災上の危険箇所（落石や土石流などが発生する恐れがある箇所）の対策を進めていくことにより、安全な道路交通を確保します。

- ・ 落石防護工・・・落石による被害を未然に防ぐ
- ・ 法面对策工・・・土砂崩壊等による被害を未然に防ぐ

アウトカム 指標	現況値 H16当初	中間目標 H17末	最終目標 H19末
目標値	—	0.35	0.36
実績値	0.34	0.35	0.37

●整備達成状況

事業が順調に進捗し、平成19年度末の最終目標を上回ることができました。
H19末【目標】0.36 【実績】0.37

達成！

◆今後の方針

危険箇所に対する対策率は依然として低いため、今後も路線の重要度（ネットワークの構築、孤立路線、交通量等）や危険度の高さに応じて、事業の優先度を設定し計画的に対策を進めていき、安全で安心な道路交通を確保していきます。

対策が必要な
道路危険箇所！



道路上に散らばる落石

道路斜面が崩壊している



完成事業の紹介

大館市 比内森吉線 大谷工区

斜面からの落石に対応する、落石防護柵を設置しました。



藤里町 西目屋二ツ井線 釣瓶落工区

斜面からの落石や土砂流出に対応する、落石防護柵及び法面の緑化を図りました。



男鹿市 男鹿半島線 椿工区

斜面の不安定な岩石等を抑えるため、斜面全体をネットで覆いました。

